



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社京都きもの友禪ホールディングス 上場取引所 東
(旧会社名 YU-WA Creation Holdings)
コード番号 7615 URL <https://www.kyotokimonoyuzenholdings.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 浅香 竜也
問合せ先責任者（役職名） 経営管理部（氏名） 渡部 真由 (TEL) 03-3639-9191
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け動画配信)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,678	△27.1	△391	—	△401	—	△410	—
2024年3月期中間期	3,672	△15.4	△264	—	△274	—	△283	—

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △410百万円(—%) 2024年3月期中間期 △283百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△36.34	—
2024年3月期中間期	△25.25	—

(注) 2024年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、2025年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	8,067	2,323	28.8	201.86
2024年3月期	8,914	2,710	30.4	240.77

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 2,322百万円 2024年3月期 2,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	3.00	—	0.00	3.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,655	△19.5	△292	—	△308	—	△380	—	△33.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	12,758,200株	2024年3月期	12,498,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	1,250,886株	2024年3月期	1,241,154株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	11,283,088株	2024年3月期中間期	11,222,515株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付型E S O P」が保有する当社株式(2025年3月期中間期 335,800株、2024年3月期 335,800株)が含まれております。また、「株式給付型E S O P」が保有する当社株式(2025年3月期中間期 335,800株、2024年3月期中間期 343,846株)を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。